

# 『始めよう！やりがい、生きがいを求めて！』

## ～沖縄県奉仕活動・体験活動のページ～

沖縄県では、多くの機関・団体が連携・協力し、子どもには豊かな体験を、大人には子どもの成長に関わる喜びを体得させ、子どもと大人が心ふれあい、ともに学び合うことを通して、地域の教育力を総合的に高めることをめざしています。

### ○沖縄県における奉仕活動・体験活動等の推進状況

#### (1) 推進体制

県と15市町村、3青少年育成団体（沖縄県子ども会育成連絡協議会、日本ボーイスカウト沖縄県連盟、ガールスカウト日本連盟沖縄県支部）に、地域教育力・体験活動推進協議会、体験活動ボランティア活動支援センターを設置して、事業全体の運営や評価などを行います。青少年育成団体では、体験活動の対象を会員以外の地域の子どものにも広げて、広く地域住民の協力を得て事業を進めます。

#### (2) 取り組み事業

##### ① 県の取り組み

県立2青年の家、4少年自然の家では、「ホタルウォッチング」、「親子陶芸教室」、「秘境 西表島探検」などの主催事業や、受け入れ体制の充実を図ります。

##### ② 市町村の取り組み

「子ども放課後週末活動等支援事業」「学校内外を通じた奉仕活動・体験活動推進事業」には15市町村（今帰仁村、金武町、伊江村、具志川市、嘉手納町、勝連町、那覇市、糸満市、佐敷町、知念村、平良市、城辺町、伊良部町、石垣市、与那国町）が取り組みます。それ以外の市町村でも、これまでの事業の充実を図り、体験活動等を推進します。

#### ☆市町村における事業例

##### 『糸満ウィークエンド倶楽部』（糸満市）

地域の空き家を活用し、異年齢集団で宿泊や炊飯などの生活体験を積みながら、縄づくりを進め、作成した縄を使って糸満大綱曳きに参加します。

##### 『今帰仁村放課後子どもスポーツ活動活性化モデル事業』（今帰仁村）

村内のスポーツ施設を活動拠点に、スイミング、バドミントン、ホッケー、サイクリング、野球、陸上競技などについて、村内の人材が子ども達の指導に当たり、地域住民の協力を得て、ふれあい交流の場を積極的に展開していきます。

#### ◎県教育委員会教育長メッセージ

子どもたちの心の成長には、地域での豊かな体験が不可欠です。その奉仕活動・体験活動を充実させるための地域社会の環境づくりは、県や市町村の首長部局、教育委員会をはじめとして、全ての学校、関係機関や団体、地域社会が連携を強めて取り組むことが大変重要なこととなります。子どもたちの健やかな成長をめざして、声を掛け合い、手に手を取り合って推進して参りましょう。

#### 【本頁についてのお問い合わせ先】

沖縄県教育庁生涯学習振興課

〒900-8571

沖縄県那覇市泉崎1-2-2

Tel 098-866-2746

<http://www-edu.pref.okinawa.jp/gaku/index.htm>

(沖縄県教育庁生涯学習振興課ホームページ)

文部科学省生涯学習政策局社会教育課

〒100-8959

東京都千代田区霞が関3-2-2

Tel 03-5253-4111

<http://www.mext.go.jp/> (文部科学省ホームページ)

<http://housi.mext.go.jp/> (奉仕活動・体験活動ホームページ)